

令和7年度 七天王塚清祓式が執り行われました

令和7年12月15日（月）に亥鼻キャンパスにおいて、年末恒例の行事である七天王塚清祓式が執り行われました。

本橋新一郎医学研究院副研究院長、大鳥精司医学部附属病院長をはじめ、亥鼻キャンパスの各部局長等がこの清祓式に出席しました。式典では、7カ所の塚を順に回りながら、神職のお祓いとともに神饌米、神酒、荒塩、水を供え、塚の周りを清めました。最後に、6号塚にて神酒拝戴の後、本橋医学副研究院長からの代表挨拶で式を締め括りました。



各塚の箇所

◆七天王塚◆

千葉大学亥鼻キャンパスとその周辺に散在する七つの古塚。千葉の里人は、これら七塚を牛頭天王の七塚と呼び、昔から畏敬の念を持って守ってきた。この七天王塚は一号から七号までの番号がつけられ、免疫、災害を除く神として崇められている。昭和35年には千葉市指定史跡に認定された。



祝詞奏上の様子



玉串奉奠の様子



4号塚の周りを清める様子



6号塚での神酒拝戴